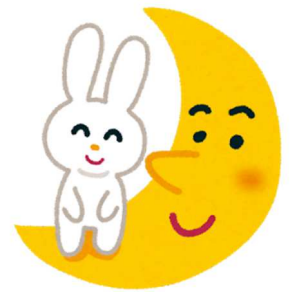




JTCかわら版

VOL.224 令和5年9月号

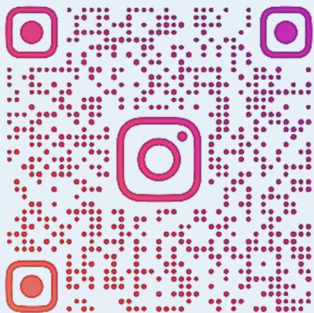


目次

- ・「世に生を得るは
事を為すにあり」
社内全体会議での
北野の訓話より
- ・ JTC News
電子納税について
- ・ 経営力向上計画とは？
- ・ TAX News
ーインボイス税制改正の
3つのポイントー
- ・ 事業承継税制でオトクに
バトンタッチ



Instagram



KITANOACC7277



「世に生を得るは事を為すにあり」

北野 座右の銘

食品類の相次ぐ値上げ、エネルギー関連の値上げが行われています。電気に関しては補助が出ており下がっていますが、補助がなくなればまた上がってしまいます。ガソリンに関しても補助がありますが、補助がなくなってしまうとレギュラーガソリン10 200円以上になるのではと、言われています。トリガー条項（レギュラーガソリン10あたりの価格が3ヵ月連続して160円を超えた場合、その翌月からガソリン税の上乗せ部分の課税を停止して、その分だけ価格を下げるという特別措置）がありますが、東日本大震災の復興財源を確保するため凍結されています。凍結解除をすると税収が減少するため、解除に踏み切れず段階的に補助は減少していき、値上がりとなっています。電気自動車に切り替えても、電気代値上りのため生活が厳しくなることに変わりはありません。

昨年10月より職員が5名以上の税理士事務所は厚生年金加入義務、また労働保険の増加に伴いコストが増えてきています。更にインボイス制度の導入、電子帳簿保存法対応等の時間投下も今後増えることから、どう効率化するか、間接費をどう削減するかを考えなければなりません。具体的には5つ考えており、「1.かわら版の廃止検討」「2.ゴルフコンペの廃止」です。どちらも時間投下、コスト削減が見込めます。「3.電子会議の促進」「4.紙出力を減らす」です。チャットワークを活用した会議、データでの納品を行うことで、紙代、郵送料、交通費などのコスト削減が見込めます。税務署でも全員ノートPCを保有しており、今年度からペーパーレス化が進んでいます。5つ目は「テレワークの促進」です。自身の移動時間削減等で効率化などに繋がります。以上、5つを検討していきたいと思います。

発想の転換や創意工夫で売上増加を狙っている事例があります。ルービックキューブに金箔を貼り30万円で販売する。また、お祭りではか食べる機会のないりんご飴の専門店が増加傾向にあり、ただ販売するだけではなく、切ることで食べやすくし、色々な味を提供する工夫が施されています。生き残り戦略を考えながら、創意工夫をして仕事に取り組んでいきましょう。

北野 慎二

JTC News

電子納税について

弊社では、電子納税の利用を推進しています。

金融機関に行かずに納税ができるのは、とても便利だと思います。法人税だけでなく、源泉所得税や住民税も電子納税を利用可能です。してみたいがわからなくて手が出せないなど、お悩みをお持ちでしたら、担当者まで遠慮なくご相談ください。